



ロータリー：  
変化をもたらす

2017-18年度 会長 西村昭宏  
副会長 井上登  
幹事 糸川佳男  
会報委員 瀧本吉也

本日のプログラム 第2152回例会 平成29年10月5日

ソング：君が代・奉仕の理想  
行事：IM報告会 諸事御祝

第2151回例会 平成29年9月28日の記録

会長の時間 西村昭宏 会長



皆さんこんばんは。今日は9月最後の例会になり、青少年奉仕月間であります。本日は、NPO法人子どもステーションくまの専務理事であられます黒瀧一輝様をお迎えしての外来卓話となっております。後ほど、黒瀧様、卓話をよろしくお願いします。昨日9月27日11時52分、御嶽山が噴火し、58名がお亡くなりになり、5人の行方不明の方もおられる、日本における

志原川の葦原

熊野市と御浜町の境を流れる志原川には、葦原群生地があり、貴重な野鳥を観察することが出来ます。また天然ウナギの宝庫です。



戦後最悪の火災災害から3年が経ちましたと、ニュースで放送しておりました。このニュースを聞いて、3年前に大崎順敬さんが会長の時間に、お話をされておりました。近年いろいろな、自然災害が増えている様な気がします。それから、記憶違いでしたらごめんなさい。私もボーイスカウトの時、朝尾会員に筑波万博に連れて行って頂いた時、キャンプをしながらの移動で峠の釜飯を食べさせてもらいまして、その時、浅間山の鬼押し出しに寄った記憶があるのですが、一応あそこも活火山になっている様です。本日も沢山のご出席ありがとうございます。

幹事報告 糸川佳男 幹事

- ▼伊勢ロータリークラブより例会変更のお知らせが届いております。
- ▼10月のロータリーレートは1ドル112円です。
- ▼地区事務所より会員増強研修セミナー講演・パネルディスカッション事例発表集が届いております。
- ▼地区奉仕プロジェクト部門 国際奉仕小委員会より1997-2017年度世界社会奉仕(WCS)補助金配布プロジェクトの資料が届いております。
- ▼津ロータリークラブより日赤三重県支部点訳奉仕団への資材贈呈についてのご報告が届いております。
- ▼伊勢ロータリークラブより週報を載いております。

NPO法人子どもステーションくまの専務理事 黒瀧 一輝 様

「子どもの育ちと社会の責任」

ただいま、ご紹介にあずかりました。NPO法人あそぼらいつの黒瀧一輝です。本日も、お招きいただき本当に嬉しく思っています。まずもって、日ごろから子ども支援活動、並びに、本会活動にご理解と多大なるご支援を頂いておりますこと、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。また、今年6月に開催いたしました。社会的養

護の社会化フォーラム in 東紀州についても熊野ロータリークラブ様は基より現代の子どもたちに思いを寄せただけの地域の諸団体の皆様のお蔭をもちまして、盛会に終わることができましたことをここでご報告させていただきます共に、頂きました熊野ロータリークラブの皆様から頂きまして、ご尽力と多大にご寄付に改めて心中より感謝申し上げます。さて、今日は久しぶりに卓話をさせて頂けると

のことで頑張っていきたいと思います。マスクも多く取り上げていますが、9月は、一年の中で、子どもの自殺が特別多いとされています。このことについて、触れていきたいと思っています。

子どもたちの多くが夏休みを楽しみにしている、今年の夏休みはどうすごそうか、何がまっているのかワクワクしながら7月の終業式を迎えます。しかし、自分の意志や想いを発することが苦手だったり、周りの雰囲気違和感を感じていたり、学校になじめなくなっている子どもたちにとっては、ワクワクというよりホッとする夏休みとなるのではないのでしょうか。

不安感や、恐怖心などにさいなまれていても、親や周囲の大人は、学校に行くことを前提に言葉をなげかけ、様々な手法をつかって教室に戻そうとします。子どもたちは、日ごろから大人の支えがあって、ご飯を食べ、服をきて、寝る場所も保障されています。

生死を大人にあずけることを前提に生きていく子どもたちにとって大人が発する言葉の影響力は絶大です。

行きたくない、したくない。おなかがいたくなる、吐き気がする。などなど多くの症状が子どもに現れていても、それを隠そうとし、大人の想いを必死に受け止めようとしてしまいます。つらいよね、悲しいよねなんて言う言葉では、自分の気持ちを表現できないくらいの心が動き、頭も回り、自分がどうしたらよいのかなんて考えられないくらいの状態になることでしょう。そんな中、8月も終わり2学期の学校生活という現実に直面する事になり必死にいきようともがく子どもたちには、こちら心が大きく動かされます。日ごろ皆様にご支援いただいていますチャイルドラインにも9月には件数が急増し多くの子どもたちから声が寄せられます。多くは、学校での悩み、友達との関係や、虐待と思われるものなど子どもたちが生きていくため直面する大きな課題を受けとめ、電話での子ども

たちの居場所としての役割を果たしています。また、三重県では、「三重県子ども条例」に基づき子どもホットダイヤルを開設し、子どもたちの権利醸成につとめています。それもまた、チャイルドラインMIEネットワークという私たちが組織する団体が委託を受け担っています。社会が多様化している中、それに追いつけていない子どもたちに育ちの現状を垣間みながら常に自分たちには何ができるのかを考える毎日です。

どんな環境にいる子どもでも、他者と関わらずには生きていけません。子どもたちが成熟し社会的な価値基準で自分を評価する前に、人としての自分の価値を常に感じることができるような育ちを提供していきたいと考えています。どんな自分でも生きていくだけでありがとう。今ここにいてくれてありがとう。そんなメッセージを常に子どもたちに発信していける大人を増やしていくことで、学校や地域社会で安心した居場所の中で、自分を信じて育ててくれればと思っています。

私自身も、母の死を思ったよりも早く、体験し、どう生きていくのかわからなくなった時期もありました。

高校の時には、学校が嫌でたまらなく、不登校になった時期もありました。でもそんなときは、誰かに励ましてもらい多くの課題を自ら解決する力をもらいました。

特に、高校時代、学校に行かなくなったときには、熊野ロータリークラブの会員でもおられます大崎実吉会長に日々励まされ、学校だけじゃない居場所を一緒に見つけて頂き、ここまでこれたこと、今の自分の自信となっています。

これからもこの地域の子どもたちが自ら命を落とすことなく、どんな自分にも誇りと自信をもって生きてくれることを願って、本日の卓話を終わらせていただきます。

ご清聴ありがとうございますございました。



黒瀧一輝氏

門茂伸会員

### 諸事御祝

結婚記念日：門茂伸 会員

### 本日のビジター

愛知ロータリーEクラブ 濱田博文 様

### ニコニコBOX

濱田博文様（愛知ロータリーEクラブ）…10月14日15日と愛知ロータリーEクラブが栄のテレビ塔下で、熊野のミカンを売ります。

会長・幹事…出席ありがとうございます。黒瀧さんありがとうございます。

井上 登…ビールをいただいて。黒瀧君、今日は卓話ありがとうございます。

濱田 直美…黒瀧さん、これからも熊野の為にガンバッテね。

門 茂伸…結婚記念日のお祝いありがとうございます。

前田 衣代…遅刻してすいません。本日誕生日お祝い TELでおしゃべりしていて…。黒瀧さん、本日は卓話ありがとうございます。

和田幹夫、赤阪俊一、片岡博也…黒瀧君ようこそ。ビールいただきます。

大崎順敬、田端稔充、森本健一、阪口直記、清水康仁、斎藤友紀…黒瀧君ようこそ。ビール頂いて。

出席報告 松本幸恭 SAA

会員数 35名 出席数 21名 欠席数 14名

出席率 60%

次回第 2153 回例会

10月12日：米山記念奨学会卓話